



日本財団パラアリーナ

The Nippon Foundation PARA ARENA



公益財団法人日本財団パラリンピックサポートセンター

日本財団パラアリーナとは？

2020年の東京パラリンピック競技大会へ向け、パラリンピック競技の強化及び普及の環境を改善するべく日本財団パラアリーナは建設されました。

パラリンピック競技の日本代表合宿やクラブチームの練習に使用できる他、多くの方にパラスポーツの魅力伝える普及活動にも活用できます。

施設はユニバーサルデザインを取り入れ、競技用車いすでも通行しやすいスライド扉を採用するなど使いやすさを追求しました。

力強さや躍動感を感じさせるエントランスはアリーナへと向かうアスリートのパフォーマンス向上を後押しします。

【施設概要】

名称：日本財団パラアリーナ

運営：公益財団法人日本財団パラリンピックサポートセンター

所在地：〒135-0092 東京都品川区東八潮3-1(船の科学館敷地内)

構造：鉄骨1階建

面積：建築面積 3,187 m² 延床面積 2,989 m²

構成：•アリーナ 2,035m²、天井高 約7m

•トレーニングルーム 127 m²

•ミーティングルーム SILVER：71m²

BRONZE：52 m² (通し利用123m²)

•ロッカールーム (ロッカー数 男子128、女子52)

•シャワールーム (男子 4 室、女子 3 室)

•トイレ (男子・女子・多目的)

•医務室

•器具庫

•事務所

•駐車場 (幅3.5mの駐車スペース27台)

※満車の場合船の科学館の駐車場も利用できます (約400台)

アリーナ ARENA



FLOOR

- 面積 2,035㎡
- 天井高 約7m

COURT LINE

- バスケットボール3面
- ウィルチェアーラグビー3面
- ボッチャ8面
- シッティングバレーボール2面
- ゴールボール1面
- ブラインドサッカー1面



EQUIPMENT

- バスケットボールゴール 3組
(天井吊り式)
- ブラインドサッカーゴール 1組
- 卓球台 10台
- ウィルチェアーラグビー
トライポスト 4組
- シッティングバレーボール支柱・
ネット 2セット
- デジタルタイマー 2台
- ショットクロック 2組
- 電動空気入れ 1台
- 各種ボール
- 天井カメラ 3基 他



トレーニングルーム TRAINING ROOM

FLOOR

•面積 127㎡



EQUIPMENT

- IPC公認ベンチプレス台 4台
- ラットマシン (車いすのまま使用可) 1台
- ラットマシン 1台
- ハンドサイクルマシン (車いすのまま使用可) 1台
- スミスマシン 1台
- パワーラック 1台
- ローイングエルゴメーター 2台
- ダンベル1~20kg 2セット 他



ミーティングルーム MEETING ROOM

FLOOR

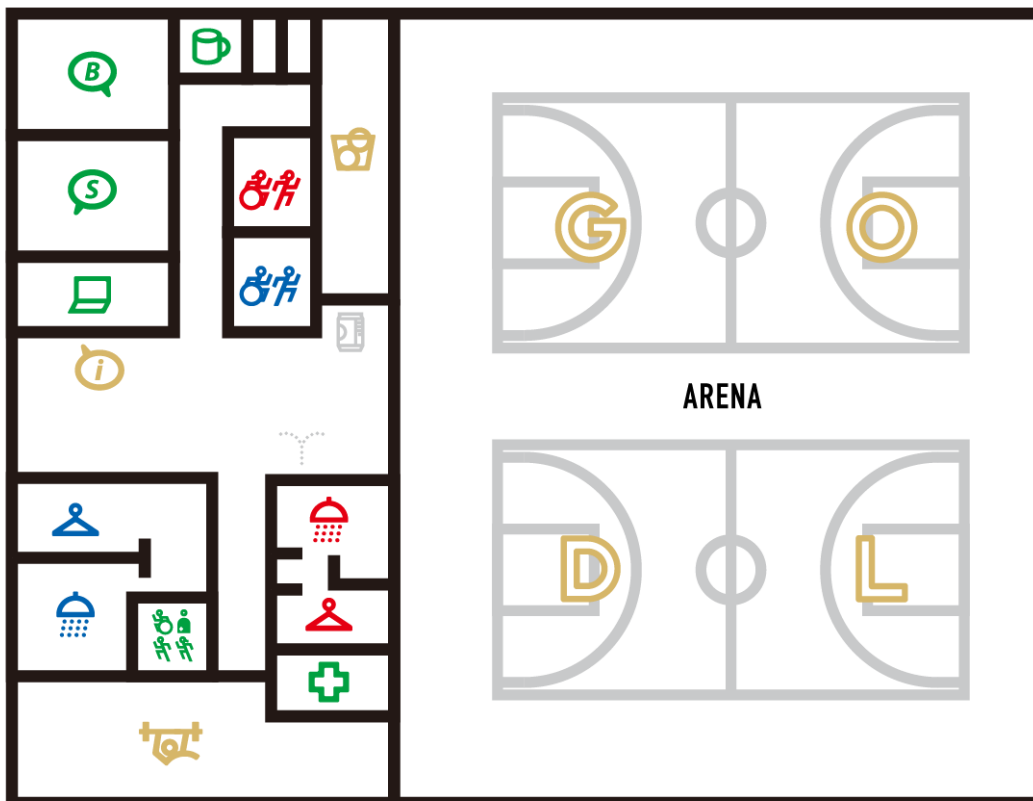
- SILVER：面積71 m²
- BRONZE：面積52 m²
(通し利用：123 m²)

CAPACITY

- SILVER：30名
- BRONZE：24名
(通し利用：66名)



FLOOR GUIDE



- 男子トイレ
- 女子トイレ
- 多目的トイレ
- トレーニングルーム
- 器具庫
- 医務室
- 男子ロッカー・シャワールーム
- 女子ロッカー・シャワールーム
- ミーティングルーム
- 事務室
- 給湯室

【ユニバーサルデザイン】



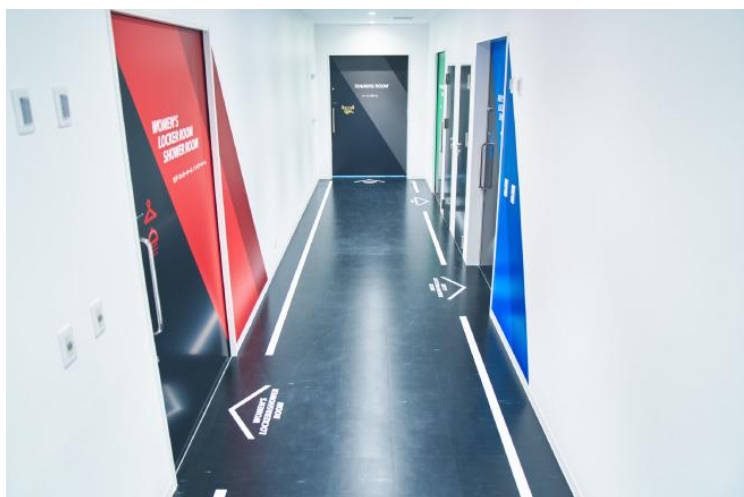
館内はすべてフラットで、主要部の扉は幅の広いスライド扉を採用し、競技用車いすでもスムーズな移動を実現。

ドアハンドルや手すりは使いやすい方を選択できるように右向き左向きどちらも導入。



壁面と床面の色の切り分け、コートラインを模したデザインにより、空間認知をサポート。

各部屋のサインは扉だけでなく床面にも施し、視認性向上をデザインの中で表現。



【利用案内】

開館時間：9:00～21:30
(利用時間 9:30～21:00)

休 館 日：不定休

料 金：無料

対 象 者：① パラリンピック競技団体
② パラリンピック競技団体所属のクラブチーム
③ パラリンピック競技団体所属の個人
④ 日本財団パラリンピックサポートセンターが認める
パラスポーツの普及啓発に関する団体

日本財団パラアリーナを利用されるチーム・個人は全てHPより事前に登録が必要となります。登録には審査があります。

日本財団パラアリーナURL：<https://www.parasapo.tokyo/paraarena/>

【周辺案内】

